

月刊 アーリークロス

4

2025 vol.78

Early's Client

宇佐川農園 様

アーリークロス相続相談室
「離婚に伴う財産分与と贈与税」

アーリークロスが届ける未来戦略
ー財務・DXで加速する成長をー
「クラウド会計ソフトの活用で資金調達力を強化！
金融機関からの信頼を勝ち取る方法」

Monthly Topic

「2025年度税制改正：
物価上昇への対応と年収103万円の壁の見直し」

Book Review

『ふたり』

News!

「2025年5月1日 アーリークロスグループは
DIGグループに社名変更します。」

Early's Client



宇佐川農園 様



①事業内容

農業

②経営理念

働いている人の充実感・幸福感があがる農業を目指す

③経営において苦労したこと

市場での野菜の価格の変動があるため資金計画の難しめ

④アーリークロスを一言でいうと

1番の相談相手

⑤リフレッシュ方法は何ですか？

映画を見る事

⑥人を採用するときに見るポイントは何か？

人柄

⑦今後の目標は何ですか？

スタッフが宇佐川農園で働くことを自慢できるように農園にすること



宇佐川農園

住所：〒830-0065 福岡県久留米市荒木町今164-1
電話：080-9101-4146 <https://usagawafarm.com>



アーリークロス 相続相談室



小山寛史先生
相続・承継支援部 部長
副代表税理士

LINE 登録で
相続の無料相談



相談者

先生、離婚の際に財産分与を受けることになったのですが、贈与税がかかるのか心配です。

財産分与に関しては、原則として贈与税の対象にはなりません。財産分与は、夫婦が婚姻期間中に築いた財産を公平に分けるものであり、贈与とは性質が異なるためです。



小山先生

そうなんです。では、どのような場合に贈与税がかかる可能性があるのでしょうか？

財産分与の範囲が、夫婦の共有財産を分けるという本来の目的を超えて、明らかに過大な場合は、贈与とみなされて贈与税が課されることがあります。たとえば、婚姻期間が短いにもかかわらず、相手の財産の大部分を取得するようなケースが該当する可能性があります。

なるほど。相手が所有していた不動産を分与してもらった場合も、贈与税はかからないのですか？



離婚に伴う財産分与と贈与税

原則として、適正な財産分与の範囲内であれば贈与税は発生しません。ただし、不動産を取得する場合、名義変更の際に不動産取得税がかかることがありますし、譲渡する側には譲渡所得税が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

税金がかからないと思っていたのに、譲渡所得税が発生することもあるんですね。どういった場合に税金が発生するのでしょうか？

分与する不動産の取得価額よりも時価が大幅に高い場合、分与を受ける側ではなく、分与を行う側に譲渡所得税が発生する可能性があります。ただし、居住用財産の譲渡に適用される3,000万円の特別控除などの特例を利用できる場合もありますので、適用要件を確認することが重要です。

先生のおかげで、大まかな流れが分かりました。ありがとうございました。

アーリークロスが届ける未来戦略

—— 財務・DXで加速する成長を ——



業務改善ラボ

弊社のご支援実績を
多数掲載！

<https://kaizen-lab.info>



▷クラウド会計ソフトの活用で資金調達力を強化！金融機関からの信頼を勝ち取る方法

皆さん、こんにちは。アーリークロスのDXチームです。

金融機関との良好な信頼関係の構築は、企業の成長に不可欠です。そのためには、「常に最新の試算表を提供すること」が重要です。しかし、迅速な試算表作成には労力がかかります。クラウド会計の活用レベルを高めることで、試算表作成を効率化し、スピードアップが可能です。

活用レベルの向上とは？データ連携で効率アップ

クラウド会計ソフトは、ネットバンクやクレジットカード、給与計算や経費精算など、多彩なクラウドツールとの連携が可能です。この連携により、日々の取引データが自動的にクラウド会計ソフトに取り込まれ、仕訳入力大幅に削減されます。その結果、試算表の作成にかかる時間を大幅に短縮でき、タイムリーに経営状況を把握できます。

クラウド会計を使いこなせば、金融機関の評価が変わる

金融機関に対し、最新の試算表を常に提出することで、経営者の財務リテラシーの高さを証明できます。また、試算表作成のスピードを向上させることで、資金繰り予測などの必要資料を作成する時間を確保でき、融資審査のスピードや条件が変わるなど、より充実した支援を受けることが可能になります。

弊社では、お客様がよりクラウド会計ソフトを活用できるよう、各種クラウドツールの導入をご支援しております。ぜひお気軽にご相談ください。



2025年度税制改正：

物価上昇への対応と年収103万円の壁の見直し

物価上昇による家計圧迫に対応するため、2025年度の税制改正では税負担軽減と就業促進を目的とした変更が行われます。特に注目されるのは「年収103万円の壁」の見直しです。この改正により、多くの家庭に直接的な影響が及びます。

1. 基礎控除の引き上げ

物価上昇に伴う税負担増加に対応し、基礎控除が48万円から58万円に引き上げられます。収入が増えても税負担が軽減され、恩恵を受ける人が増えます。

2. 年収103万円の壁が123万円に引き上げ

年収103万円を超えると所得税が課税される「103万円の壁」が、今回の改正で123万円に引き上げられます。これにより、収入増でも税負担が増えにくくなります。

3. 特定親族特別控除（仮称）の創設

新たに「特定親族特別控除」が創設され、大学生年代の子供を持つ家庭が支援を受けられます。大学生が収入を得ても一定額未満なら、扶養控除が受けられます。

4. 改正の背景と影響

物価上昇による税負担増加に対応し、生活支援のための改正が行われました。基礎控除や給与所得控除の引き上げにより、税負担が軽減され、家庭の負担が減ります。

まとめ

2025年度税制改正は物価上昇に対応し、税負担を軽減する改革です。年収103万円の壁の引き上げや大学生の扶養控除改善により、収入増加による税負担軽減が期待されます。

Book Review



『ふたり』
赤川 次郎 (著)
新潮文庫

「ふたり」は、母が高校生の頃に読んでいたお気に入りの一冊で私自身も勧められて読みました。この作品は家族の絆を感じさせてくれます。

物語の主人公は、文武両道でしっかり者の姉・千津子と、その姉に頼りきりだった妹・実加。実加は、姉のことを尊敬し、毎日姉に頼りながら過ごしていました。しかし、ある日、姉が事故で突然命を落としてしまいます。そのショックは大きく、実加はしばらく立ち直れません。そんな中、実加の頭の中に亡くなった姉・千津子の声が聞こえてくるという不思議な体験をし、その声に励まされながら少しずつ前向きになっていきます。

実加は、最初は姉の声に頼りながらも、家事を手伝ったり、母を支えるようになってりとだんだんと自分の力で頑張れるようになり、姉との絆を感じながら、少しずつ自立していく姿に心が温かくなります。

この物語は、実加が姉の死という大きな悲しみを乗り越えて成長していく過程を描いており、読むうちに家族の絆や愛の大切さを改めて感じる事ができる一冊です。(N・I)

2025年5月1日

アーリークロスグループはDIGグループに社名変更します。



新社名はグループのミッション「ワクワクする未来を共に創り、次世代につなぐ」を表す Dream Incubation Groupの頭文字を取って、**DIG (ディグ)** です。

また、digという動詞は「掘る」「掘り下げる」という意味を持ちます。お客様の課題を深く理解し、根本的な解決策を見つけ出す姿勢を象徴しています。

さらに、掘り下げることはしっかりとした基盤を築くことも意味します。「日本を代表する会計事務所グループを創る」というビジョンの実現に向け、さらなる発展を目指すという想いも込めました。

新社名のもと、より一層皆様のご期待に沿うよう、社員一同全力を挙げて努めて参ります。今後ともご愛顧を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



代表 小西 慎太郎

変更後の社名

ディグ DIG税理士法人 / ディグ DIG社会保険労務士法人 / ディグ DIG行政書士事務所
ディグ DIG不動産株式会社 / ディグ DIG M&A株式会社 / ディグ DIG合同会社
小西公認会計士事務所 / 株式会社グルーウェブ / 株式会社フューチャークロス

詳細はコーポレートHPをご確認ください



〒810-0001福岡市中央区天神4丁目3番30号天神ビル新館



092-406-5004



info@earlycross.co.jp



www.earlycross.co.jp